

## 平成27年度学校評価アンケート結果

保護者の皆様には、お忙しい中、アンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。

アンケートの結果につきまして、中学生、高校生、教職員の結果と併せまして、下のようにご報告いたします。項目によりましては、肯定的なご意見が少ないものもあり、これからの学校運営の参考にさせていただきたいと存じます。

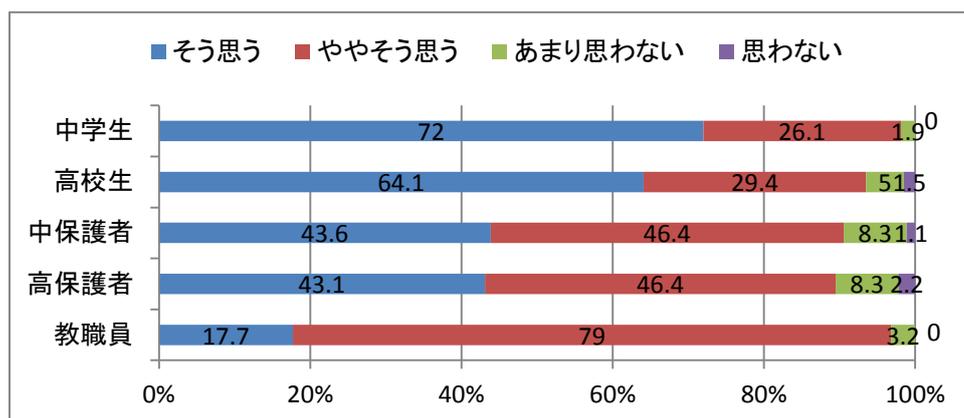
今後とも、本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

アンケート実施：平成27年11月2日～20日

対象人数及び回収数

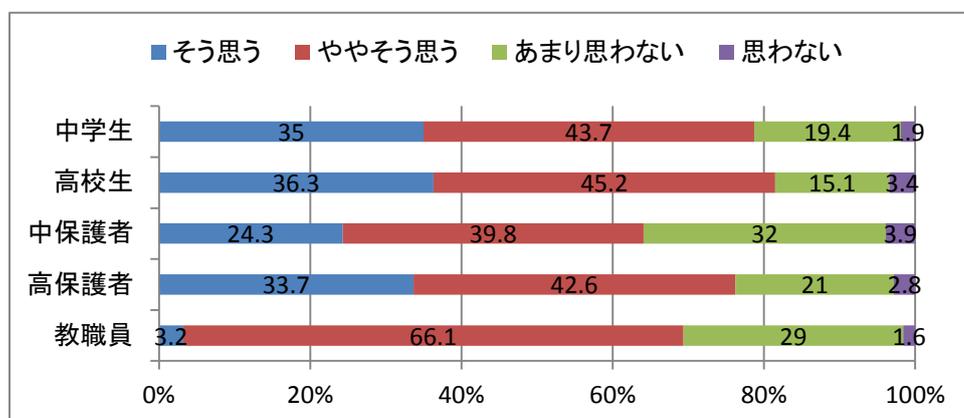
	対象人数	回収数	回収率
中学生	210	208	99.0%
高校生	544	538	98.8%
保護者	727	689	95.0%
教職員	62	62	100%

1 (生徒は) 学校での生活に満足している。(回答はすべて%表示：以下同じ)



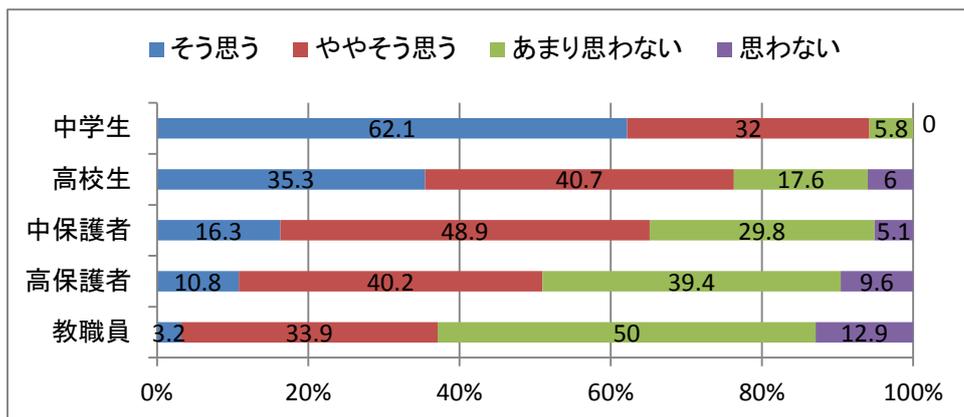
●肯定的意見がほぼ90%以上を占めている。特に高校生及び高校保護者については、昨年よりおよそ4ポイント上がっている。

2 (生徒は) 目標を持って学校生活を送っている。



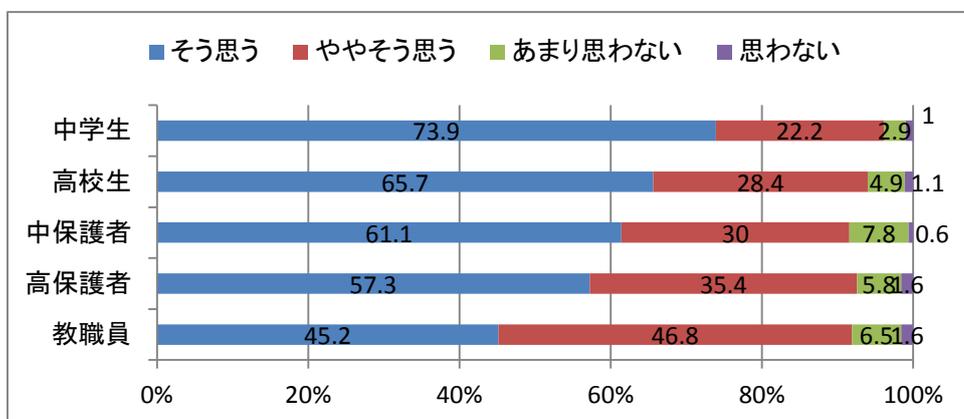
●肯定的意見が生徒(中・高)及び高校保護者については昨年よりおよそ4ポイント上がっているが、逆に中学保護者については約4ポイント下がった。

3 (本校は) 中高一貫の成果が出ている。



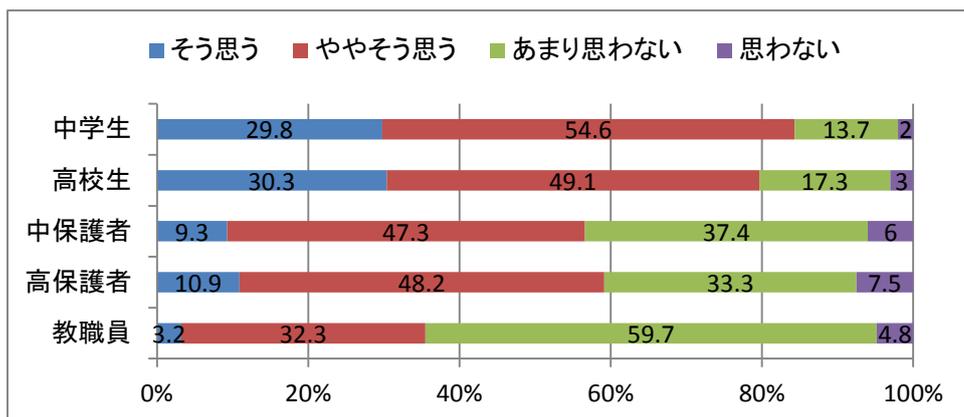
●昨年同様中学生と高校生で差が出ている。高校保護者と教職員は、それぞれおよそ3ポイント意見が向上したが、中学保護者では1.5ポイントの微増にとどまった。

4 (本校が) 「文武両道」 を目指し部活動と学習の両立を目指していることは、よいことだ。



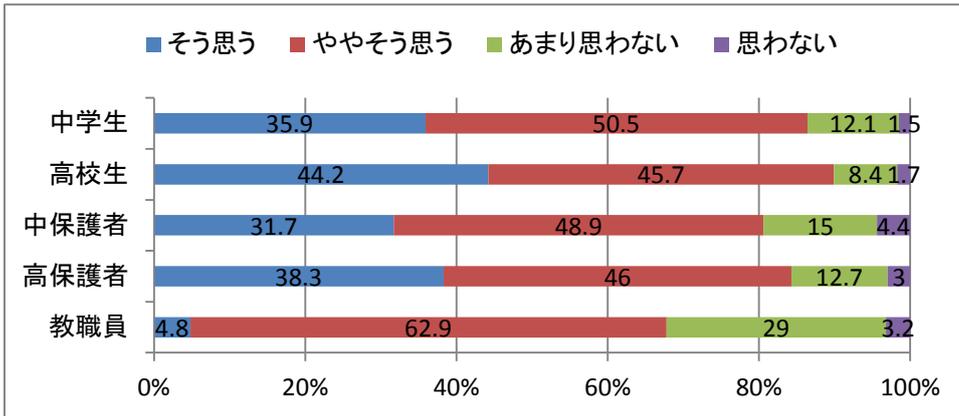
●昨年同様、全体的に肯定的意見 (90%以上) が多い。

5 (生徒全体には) よい学校にしようという気持ちや雰囲気がある。



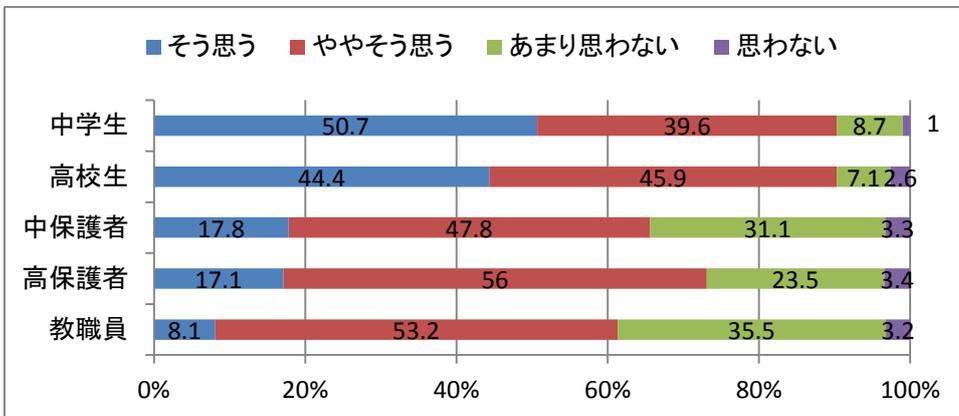
●昨年より改善されたものの、中・高校生と保護者、教職員との乖離が依然として大きい項目である。

6 (生徒は) 規則正しい学校生活を送っている。



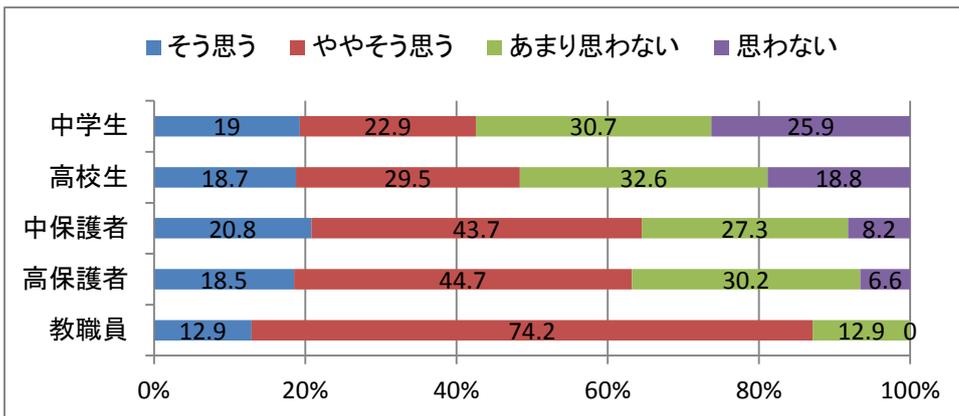
●高校生でおよそ5ポイント、教職員ではおよそ10ポイント向上したが、まだ教職員の否定的意見が多い項目である。

7 (本校は) 服装やマナーなど基本的な生活習慣についての指導ができています。



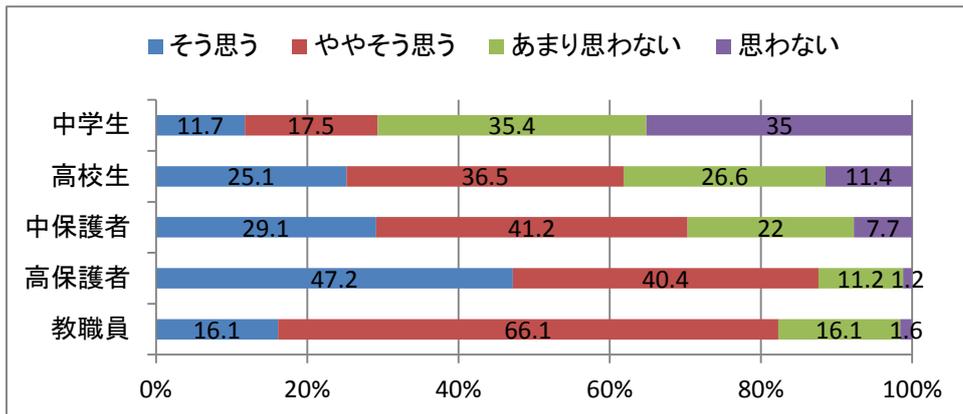
●生徒については、約9割が肯定的だが、中学校保護者についてはおよそ8ポイント下がっている。

8 (生徒は) 悩みや心配事がある時、教職員に相談している。(教職員は) 悩みを把握している。



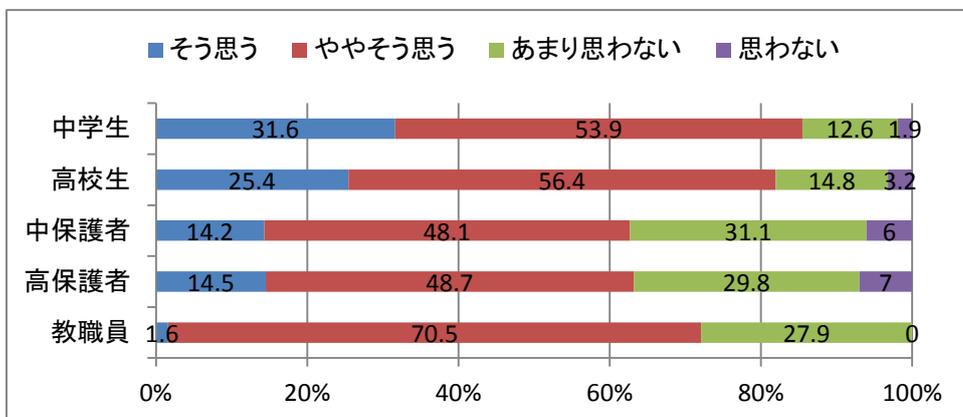
●中学生でおよそ9ポイント、中学保護者でおよそ5ポイント、高校保護者でおよそ9ポイント、教職員でおよそ22ポイント、肯定的意見が向上した。また、例年同様高校生では学年が上がるにつれ肯定が増え、高3生では約60%が肯定的な意見である。

9 将来や進路について生徒はよく教職員に相談している。(教職員は) 生徒の進路志望を把握している。



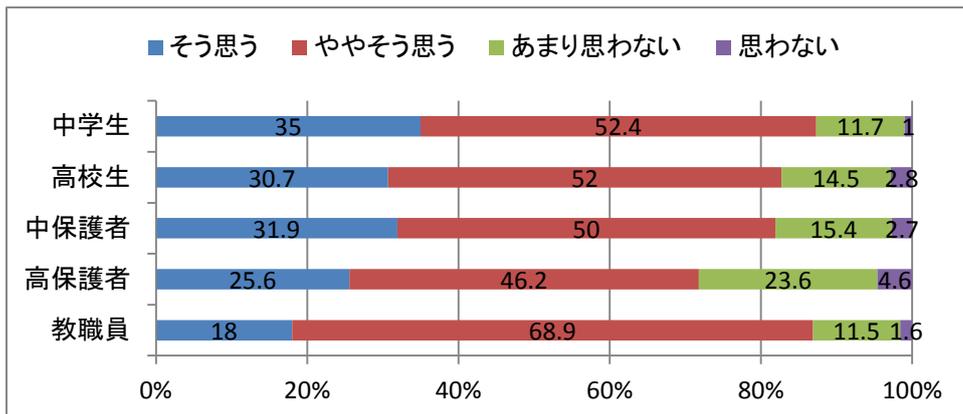
●学年が上がるにつれ、肯定的意見が増える傾向があり、高3生では、70%が肯定的意見また、昨年より、高校生でおよそ5ポイント、高校保護者でおよそ7ポイント肯定的意見が増えている。

10 (生徒は) わかりやすい授業が多い。(教職員は) 生徒が学習に達成感や満足感を感じている。



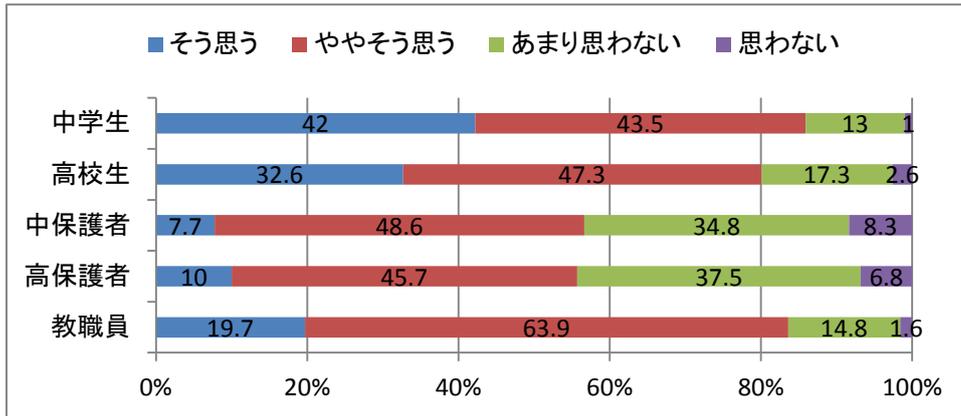
●高校生でおよそ6ポイント、教職員でおよそ12ポイント肯定的意見が増えたが、保護者については約40%が否定的な意見であり、特に生徒との差がある。

11 (教職員は) 授業中の学習態度についてきちんと注意をする。



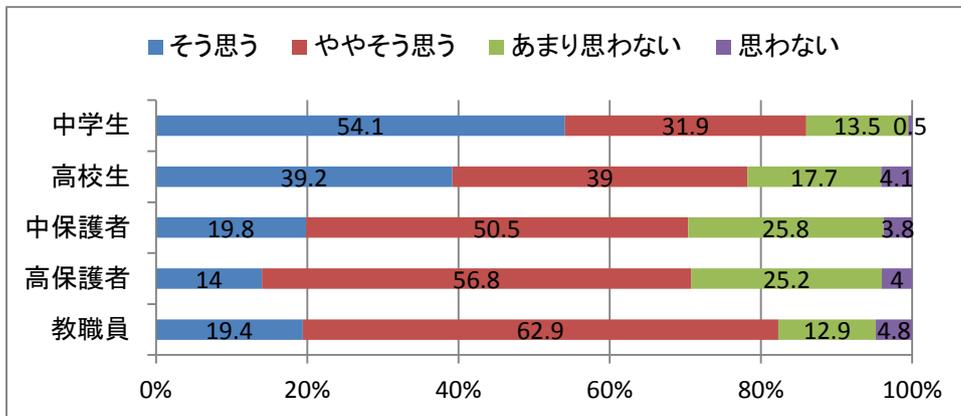
●昨年14ポイント減となった教職員では、今年は肯定的意見がおよそ18ポイント増加したが、それ以外は、昨年並みである。

12 教材や教え方を工夫している教職員が多い。



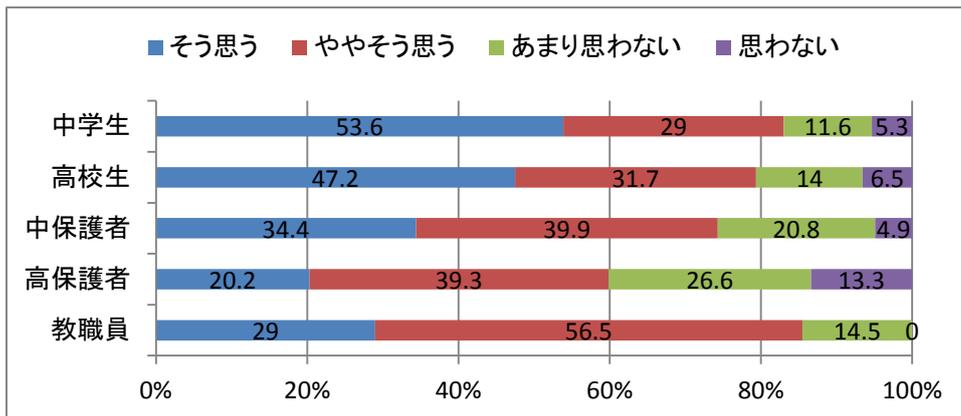
●生徒は約8割が肯定的、保護者は、昨年よりおよそ6ポイント増加したが、まだ生徒との差が大きい。教職員と生徒との差は小さくなってきた。

13 学校行事は活発である。



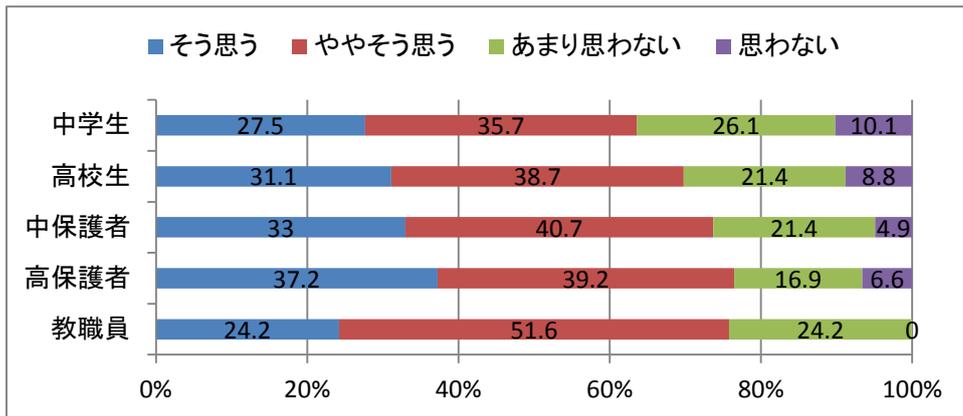
●生徒は中高ともに約80%が肯定的だが、高校生、保護者については、およそ5ポイント減少した。

14 学級通信、学年便りなど、学校からの連絡がある。



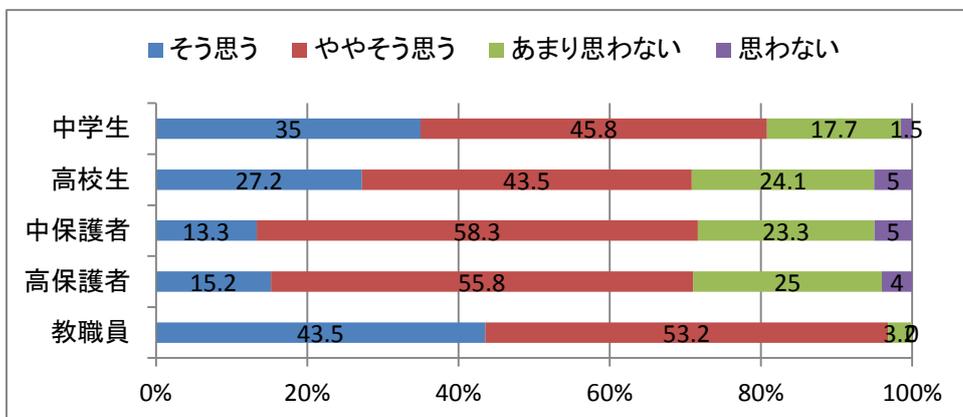
●肯定的意見が中学生ではおよそ4ポイント、教職員ではおよそ6ポイント昨年より増えたが、高校の保護者では昨年と同じく、60%を切っている。

15 (生徒は) 将来、地域で生活し、地域活性化に取り組みたい。(教職員は) 地域との連携を心掛けている。



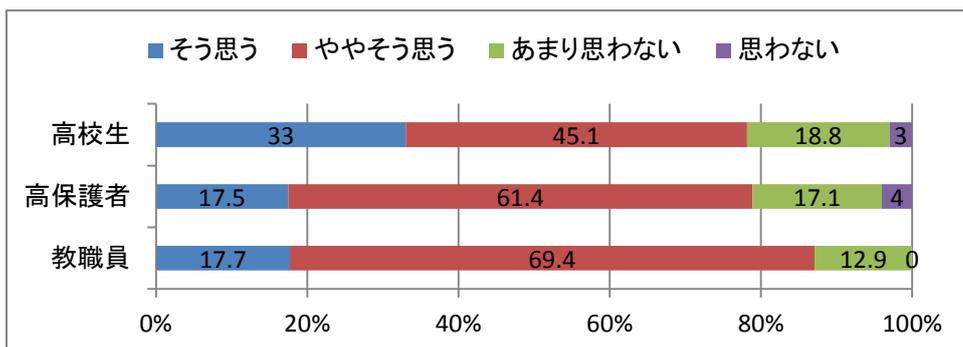
●高校生と高校保護者の肯定的意見が、昨年よりそれぞれおよそ4ポイント増えている。特に高3生は、およそ81%が肯定的である。

16 (本校は) 人権や道徳に力を入れている。



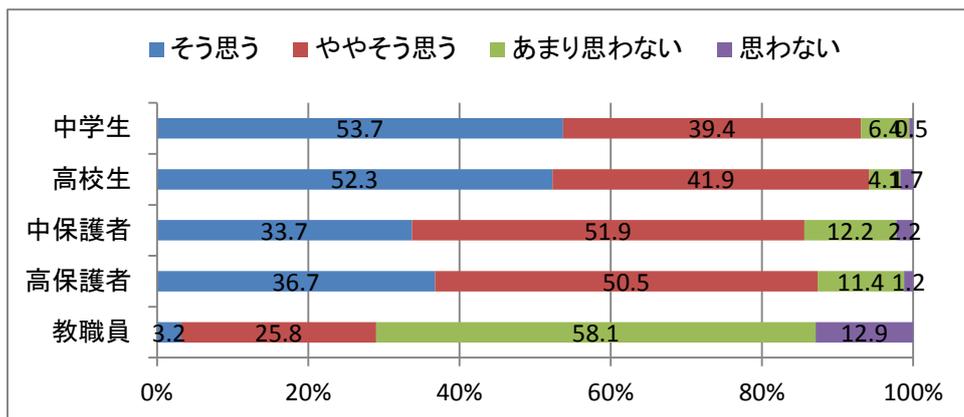
●教職員の約97%が肯定的意見だが、中1生(85.3%)を除く生徒、保護者との乖離が大きい。また、生徒では、学年があがるにつれ、否定的意見が増えている。

17 (本校は) 進路に応じた教育課程である。(高校生のみ)



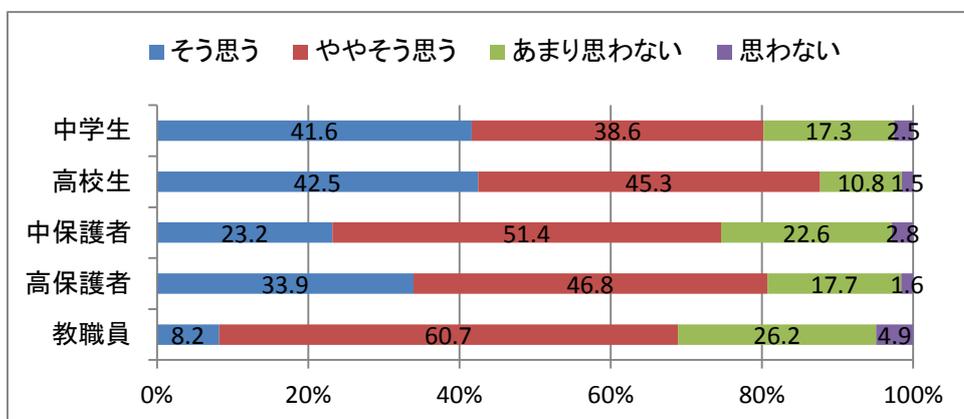
●昨年より、肯定的意見が生徒ではおよそ4ポイント、保護者、教職員ではそれぞれ約8ポイント増加した。

18 (生徒は) 交通マナーを守っている。



●昨年同様、生徒および保護者の意見と、教職員の乖離がもっとも大きい。地域の方からのクレームも依然として多い。

19 (生徒は) 挨拶がよくできている。



●昨年は教職員の約50%が否定的な意見だったが、今年はおよそ21ポイント肯定的意見が増えた。生徒では中1生が、90%を越えており、高校生もそれぞれの学年で90%近い。